

平成 30 年 11 月 29 日

小規模多機能ホーム きいちご倶楽部

平成 30 年度第 4 回 地域運営推進会議

<出席者>

ご利用者（家族）、塩冶町地区代表、塩冶地区民生委員、出雲市介護相談員・塩冶地区福祉委員、出雲市高齢者福祉課、高齢者あんしん支援センター、社会福祉法人星隆会理事長、きいちご倶楽部

<前回のご意見／議論の要旨>

理事長：保育園との交流をこれからできるだけ日常的に行ってゆきたい

委員：要介護 1 の人は認知症、または身体機能の障がいをどの程度持っているのか。

山崎：認知症のない方もおられるが、多くの方は認知症を持っておられる。合わせて身体的な障がいを持っておられる方も多い。

委員：女性の方は、縫物や花などされるが、男性はどのような活動をされているのか。囲碁や将棋はどうか。

山崎：きいちごでは今までのところ囲碁や将棋をされることはない。認知症がある方でもそれらをしっかりとされる例はある。ボランティアの方の助けがあるといい。

委員：書道であれば教えることはできるが。

委員：研修の講師は外部からきているのか。

山崎：今日行われる心肺蘇生は資格を持つ法人内のものが行う。

委員：サービス提供状況表によれば、月をとおして毎晩泊まっている人がある。

山崎：奥様の体調の悪化もあり、自宅での宿泊が難しい方。来月からは自宅泊も増やす計画である。

委員：他の小規模では地域との交流の面ではどのような活動を行っているのか

委員：コミセンの他、小学校などと交流を行うところもある。製作したものを展示してもらおうなどの提案あり。

委員：学校の職場実習を受け入れしてはどうか。

理事長：来年は二中の職場体験を受け入れる準備がある。

<ご利用者の状況>

1. 登録状況

現在、18 人の方に利用登録いただいている（登録定員：20 人）

おひとり入院されている。

<要介護度別の人数>

平均要介護度:2.3

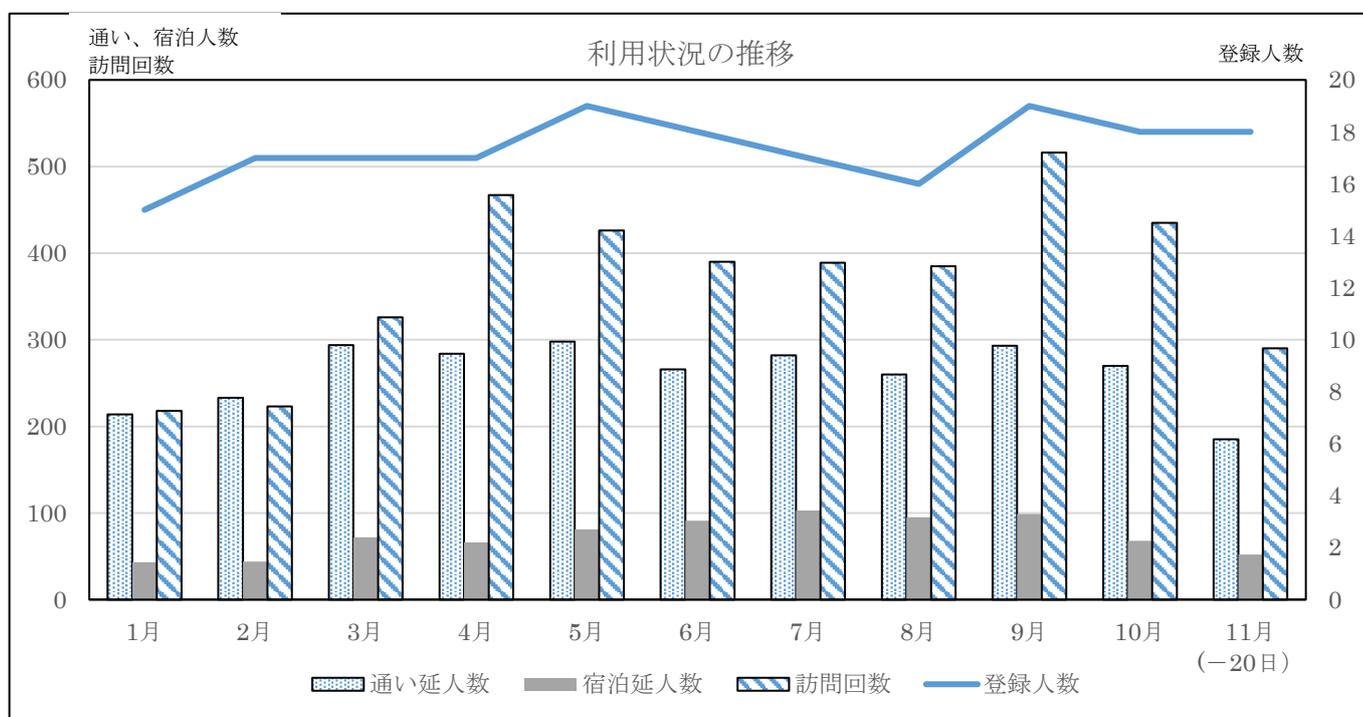
<年齢別の人数>

平均年齢:87.7歳

要介護度	男性	女性	計
1	2	3	5
2	2	4	6
3	3	0	3
4	2	2	4
5	0	0	0
計	9	9	18

年齢	男性	女性	計
60歳台	0	0	0
70歳台	5	2	7
80歳台	4	5	9
90歳台	0	1	1
100歳台	0	1	1
計	9	9	18

2. サービス提供状況（登録人数、通い、泊まり、訪問）



別紙「小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書」も参照してください

3. ご利用者のご様子

「きいちご便り 13号」 をご覧ください

<改善計画の実施状況>

A. 事業所自己評価の確認	職員研修で9月は「AEDを使用した心肺蘇生」、10月は「感染予防と対策」、11月は「認知症高齢者と虐待防止」を行った。
B. しつらえ・環境	環境美化委員会を中心に、裏の畑、菜園周辺の草抜き、所内の拭き掃除を行った。職員やご利用者から季節の花や実などいただき飾った。

C. 地域とのかかわり	「あげそげ塩冶福祉座」からたくさんの方のタオルをいただいた。
D. 地域で本人の暮らしを支える	10月に「ひかり保育園」の子どもたち、「あげそげ塩冶福祉座」の皆さんの訪問があり、楽しい時間を過ごした。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	改善状況を報告する
F. 防災・災害対策	

<職員体制>

管理者兼ケアマネ 1名

介護主任 1名

介護職員 12名

10月1日からフルタイムの職員1名を新規採用した

看護師 2名

<その他>

- ・グループホーム「暖らん」の開設について

ひかり保育園近くの元伊藤木材倉庫の跡地に、1ユニット（9名）のグループホームを31年4月に開設する

活動や運営はきいちご倶楽部、ひかり保育園と連携して行う

アクティビティ・ルームがあり、「暖らん」や「きいちご」のご利用者、保育園児、地域の方と一緒に、レクリエーションや体操、音楽療法的活動、介護予防的な活動を活発にしてゆき、地域とのつながりを持つよう計画している

きいちごのご利用者から移られる方もある予定

- ・管理者の交代について

12月1日付できいちご倶楽部管理者を山崎賢二から杉原奈保（現介護主任）に交代する